

第11回全日本小学生中学生アーチェリー選手権大会 開催要項

1. 主催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟、備前市
2. 後援 岡山県、(公財)岡山県体育協会、備前市教育委員会、備前市体育協会、(財)地域活性化センター、(株)山陽新聞社
3. 主管 岡山県アーチェリー協会
4. 日程 平成28年6月25日(土)～6月26日(日)

6月25日(土)	12:00～13:00	受付
	13:00～14:00	用具検査・公式練習
	14:00～14:20	開会式
	14:00～16:45	予選ラウンド(ランキングラウンド)(1立進行)
6月26日(日)	8:30～9:00	自由練習
	9:10～14:40	イリミネーション～ファイナルラウンド
	15:40～16:00	表彰式・閉会式

5. 会場 備前市日生運動公園スポーツ広場 (岡山県備前市日生町寒河)

6. 競技方法

種別	予選ラウンド	イリミネーション～ファイナルラウンド	備考
中学生の部	60m・72射	セットシステム(60m)によるトーナメント戦	122cm的使用
小学生の部	30m・72射	セットシステム(30m)によるトーナメント戦	80cm的使用

7. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2014年～2015年版)による。

8. 参加定員

部門	種別	選考対象	定員	計	合計	備考
リカーブ部門	中学生 男子	60mラウンド	24名	64名	80名	中学生の部へ参加希望する小学生は、中学生の部に参加申し込みすることができる。
		70mラウンド	8名			
	中学生 女子	60mラウンド	24名			
		70mラウンド	8名			
	小学生 男子	30m(36射)	8名	16名		
小学生 女子	30m(36射)	8名				

※地元推薦枠4名(各種別1名)を含む。

9. 予選通過人数 予選ラウンドはランキングラウンドとし、全員イリミネーション～ファイナルラウンドへ進出する。

10. 表彰

部門	種別	定員
リカーブ部門	中学生 男子・女子	1位～8位
	小学生 男子・女子	1位～3位

11. 参加資格

- ① 平成28年度(公社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの選手。
※ 但し、登録申請中でも可能とする(参加申込期限までに登録申請書類が全日本アーチェリー連盟事務局に届いていること)。
- ② 中学生は2001年(平成13年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「中学校」又は「中等教育学校前期課程」に在籍する者。
小学生は2004年(平成16年)4月2日以降に生まれた学校教育法で定める「小学校」に在籍する者。
※ 中学生の部へ参加を希望する小学生は、中学生の部に参加申し込みすることができる。但し、中学生の部と小学生の部の両方への申請はできない。
- ③ グリーンバッジまたは、アウトドリカーブスターバッジ所有者。
- ④ 第13項の選考期間内に開催された、全日本アーチェリー連盟公認競技会で下記の基準点以上の記録を有する者。
小学生の部は公認競技会の30m(36射)の記録及び、所属団体が行うこれに準ずる大会での記録も申告記録として認める。但し公認競技会ではない場合、大会要項と確定記録を添付すること。
- ⑤ 申請記録

部門	種別	70mラウンド(72射)	60mラウンド(72射)
リカーブ部門	中学生男子	360点	360点
	中学生女子	360点	360点

※60mラウンドと70mラウンドの両方による申請はできない。

部門	種別	30m(36射)
リカーブ部門	小学生男子	200点
	小学生女子	200点

12. 選考方法 選考は、申請得点上位からおこなうこととし、得点が同点の場合は選考委員による抽選にて決定する。

中学生の部は、70mラウンドの申請者から8名、60mラウンドの申請者から24名を選考する。なお、一方のラウンドでの申請者数が選考数に満たない場合は、もう一方のラウンドの選考数に充当する。

13. 選考対象期間 平成27年5月20日(水)～平成28年5月16日(月)
14. 参加費 2,000円
15. 申込方法
 - ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。
 - ② 「個人申請書(単票)」の提出締切日は、所属する加盟団体(都道府県協会(連盟))が指定する期日を厳守して申し込みを行ってください。
 - ③ 「個人申請書(単票)」の提出締切日が不安な時は、所属団体担当者と連絡を取って確認をし、トラブルの発生しないよう注意してください。
16. 宿泊について 宿泊については、出場決定連絡時に案内する。
17. 平成28年度ナショナル育成チームの選考について
 - ① 予選ラウンド(ランキングラウンド)男女各1位～6位の選手をナショナル育成チームに選考する。
※ 6位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する。
なお、上位選手がナショナル育成チームを辞退する場合、7位以降の選手を順に繰り上げる。
 - ② ナショナル育成チームに選出された場合は全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に取り組むこと。
18. その他
 - ① 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開会式には必ず参加すること。
 - ② 申込期日近くに開催した、公認競技会の記録を申請記録とする場合は、申込期日までに必ず正式な書類が送付されているか確認すること。
 - ③ 選手はスターバッジおよび会員証を必ず携帯すること。
 - ④ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得ること。
 - ⑤ 25日(土)10:00～12:00に、練習会場を開設します。 場所:日生運動公園スポーツ広場内アーチェリー場(練習会場での服装は、試合時と同じものを着用すること)
 - ⑥ 車椅子等の選手は出場資格申請書の備考欄にその旨を記入のこと。なお、矢取り代行が必要な選手は各自で用意すること。
 - ⑦ 競技中の疾病等に関する応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
 - ⑧ 出場に際して保護者の同意を得ていることを条件とする。
 - ⑨ 保護者又は責任の負える方が引率することが望ましい。
 - ⑩ 出場選手の昼食は選手各自で準備すること。
19. 選手の心構え 選手は、礼儀を尊び規律を順守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
20. 個人情報の取り扱いについて
 - ① 使用目的は次のとおり。
 - i 加盟団体への上場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成。(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付。(ホームページ掲載を含む)
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
 - ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。